

研究課題名	炎症性腸疾患患者の腸内細菌解析
研究期間	実施許可日 ～2030年3月31日
研究の対象	<p>2023年1月～2023年5月の間に、広島大学病院 未来医療センター実施の食品臨床研究『ケフィア摂取による睡眠及び腸内マイクロバイームへの影響の評価』に参加された方で、腸内細菌のDNAの2次利用に同意いただいた方</p> <p>2024年3月～5月の間に、広島大学病院 未来医療センター実施の食品臨床研究『水素ゼリー摂取による睡眠への影響の評価』に参加された方で、腸内細菌のDNAの2次利用に同意いただいた方</p>
研究の目的・方法	<p>研究目的：炎症性腸疾患の実態を明らかにすることです</p> <p>研究の方法：保管してある健常者の腸内細菌DNAを炎症性腸疾患患者の腸内細菌DNAと比較します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別</p> <p>試料：便サンプルから抽出した腸内細菌DNA</p>
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2019年11月18日）以降随時
個人情報の保護	試料は、既に研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようになっています。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学病院 未来医療センター</p> <p>主幹特任学術研究員（特命准教授） 東川 史子</p> <p>研究機関の長</p> <p>広島大学理事 田中純子</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p>

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 未来医療センター
担当者：東川 史子
〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3
電話番号：082-257-1909